

Monthly Magazine Matsunami

[発行]社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院

2018 February
2
No.220



耳鼻咽喉科医長 飯田 達夫

出身大学

高知大学 (2005年 卒業)

資 格

・日本耳鼻咽喉科学会:専門医

所 属 学 会

- ・日本耳鼻咽喉科学会
- ・日本小児耳鼻咽喉科学会
- ・耳鼻咽喉科臨床学会
- ・日本めまい平衡医学会

専 門 分 野

- ・耳鼻咽喉科全般
- ・耳画像学

皆様初めまして。平成30年1月より名古屋大学から当院に派遣されました耳鼻咽喉科の飯田と申します。平成17年に高知大学を卒業しました。名古屋市立大学医学部附属病院で初期研修を行い、豊橋市民病院、三島中央病院、名古屋大学医学部附属病院、刈谷豊田総合病院にて勤務して参りました。大学病院・一般病院では頭頸部癌の化学放射線療法、耳鼻科的な内科的治療、鼻副鼻腔・唾液腺・甲状腺・誤嚥防止に関する手術療法をメインに従事してきました。大学院では内リンパ水腫に対しての内耳MRIによる画像評価を研究していました。しばらく臨床を離れていましたが当院での勤務となりました。微力ながら近隣の皆様、当院でのスタッフの皆様のお役に立てればと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



耳鼻咽喉科特集 丁寧な対応 分かりやすい説明を目指しています

Matsunami Information

NEWS

『ニューイヤー・コンサート』を盛大に開催いたしました!

平成30年1月4日(木)に松波総合病院 南館1階エントランスホールにてニューイヤー・コンサートを開催いたしました。岐阜や愛知にゆかりのある新進気鋭の演奏家をお招きしました。今回は、ピアノだけではなく、ヴァイオリン、チェロとのピアノ三重奏(トリオ)。東海地方で活躍されている松本一策さん(ヴァイオリン)、山田真吾さん(チェロ)、高橋早紀子さん(ピアノ)をお招きし、大ホールでしか聴けない音色を目の前で演奏頂きました。

プログラムは、春の歌、愛の喜び、ハンガリー舞曲第4番・第5番・第6番、白鳥、エリーゼのためのジャズ、ブenosアイレスの冬、ブenosアイレスの春、リベルタンゴ、チャールダーシュ。松本さんと山田さんによる踊りや掛け合い、患者さんを巻き込んでの演奏など、聴衆を虜にしていました。新年から大勢の患者さん、ご家族にお越しいただき盛大に開催できましたことに感謝しております。

今後も演奏会の計画をしていますので、どなたでも自由に足を止めて頂けるとうれしいです。



f 注目Facebook

心臓手術のトレーニングを行いました。

12月8日、豚の心臓を使っての心臓手術のトレーニング＼(^o^)/
心臓血管外科の専門医を目指している後期研修中の中村先生。専門医を取得するのに30時間以上もこういったトレーニングが必要なのです。一緒に心臓血管外科の水野先生と増田先生も強力な協力のもと熱心にトレーニングされていました。

豚の心臓は人間の心臓とほぼ同じくらいの大きさらしく、トレーニングに打ってつけのようです。聞きつけたナースやセラピストもたくさん集まり盛り上がりっていました。



講演会・セミナーのお知らせ

松ゼミ (松波ナーシングスキルアップセミナー)

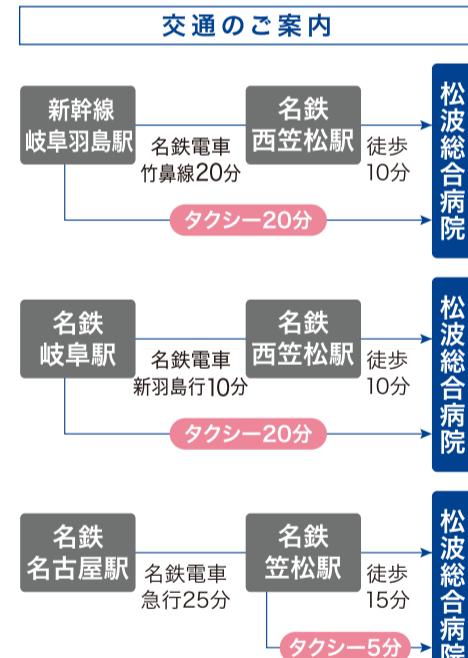
テーマ	慢性呼吸器疾患患者への看護 ～呼吸困難へのアプローチ～
日 時	平成30年2月20日(火) 17時30分～
場 所	松波総合病院 南館 1階 MGHホール
講 師	慢性呼吸器疾患看護認定看護師 佐藤 めぐみ

第20回「岐阜南NST研究会」開催

平成30年2月1日(木) 18時00分～19時30分

松波総合病院 南館 1階 MGHホール

- ・当院のNST活動報告
- ・特別講演「胃瘻などからの経腸栄養のトラブルシューティング」
～目指せ、経腸栄養の達人～
- ・医療法人 ちゅうざん会 ちゅうざん病院
副院長 吉田 貞夫 先生



社会医療法人蘇西厚生会

松波総合病院

〒501-6062

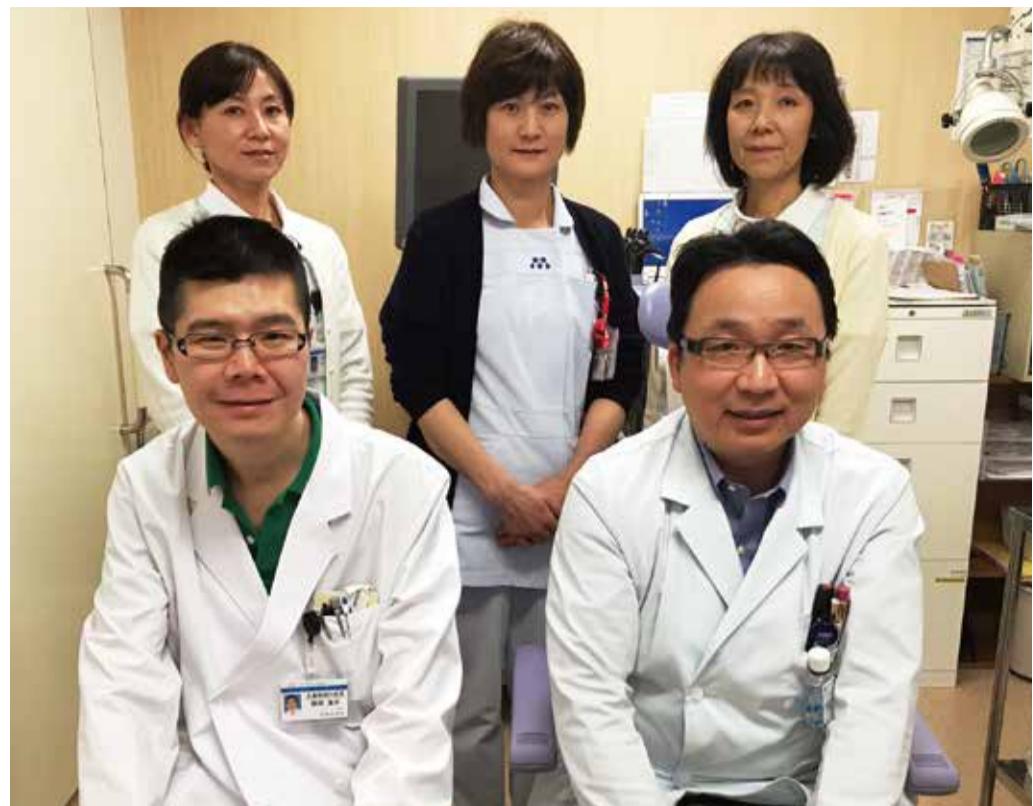
岐阜県羽島郡笠松町田代185-1

TEL 058-388-0111(代)

FAX 058-388-4711

<http://www.matsunami-hsp.or.jp/>

耳鼻咽喉科特集 | 丁寧な対応 分かりやすい説明を目指しています



当院耳鼻咽喉科の診療は、難聴、めまい、中耳炎などの一般的な耳鼻科疾患から、扁桃腺手術、副鼻腔炎手術を中心とする手術治療を行っています。

悪性腫瘍については、画像診断、病理組織検査まで行なった上で、大学病院等の高次医療機関へ紹介させていただいております。

近年副鼻腔疾患の中でも、副鼻腔真菌症に遭遇する機会が増えてきていると言われています。理由として、高齢化による免疫能の低下や、糖尿病の増加などが考えられていますが、当院でも無症候性の副鼻腔真菌症と思われる患者さまが、脳ドックや、眼科、脳外科でのCT検査によって副鼻腔の異常所見を指摘され受診されるケースが増えています。細菌との混合感染も多いため、セフム系やマクロライド系抗菌薬を投与したり、上顎洞穿刺洗浄を試みたりしますが、改善しないことが多く、副鼻腔内視鏡手術を施行する症例が増加しています。ポリープがみられることは通常の慢性副鼻腔炎よりも少なく、内視鏡とマイクロデブリッパーにて自然孔を拡大、閉鎖した洞を開放し、洞内に貯留する膿や乾酪性物質を吸引、病的粘膜を処理していますが、当院ではハイドロデブリッパーという、副鼻腔内の高圧洗浄機のような機器を用いて、洞内の粘膜を徹底的に洗浄処置することで、真菌病変の遺残による再発を防止し、また手術時間の短縮に努めています。

CT上の副鼻腔真菌症の特徴的な所見は、正常な洞に較べて骨が肥厚したように見える事と、病変の一部に石灰化のような像が見られる事ですが、副鼻腔真菌症のなかで、まれに浸潤型真菌症と呼ばれる、骨を侵食して眼窩や頭蓋内へ侵入するタイプの致命的な病変が存在することから注意が必要です。

平成28年 入院手術実績

耳鼻咽喉科年間手術総数	143件
創傷処理(筋肉、臓器に達する) (長径5cm以上10cm未満)	1件
鼓膜(排液、換気)チューブ挿入術	1件
鼓膜形成手術	1件
鼻腔粘膜焼灼術	6件
下甲介粘膜焼灼術	2件
鼻前庭囊胞摘出術	1件
鼻甲介切除術(高周波電気凝固法)	4件
鼻甲介切除術(その他)	12件
粘膜下下鼻甲介骨切除術	1件
鼻茸摘出術	2件
内視鏡下鼻・副鼻腔手術2型(副鼻腔單洞手術)	1件
内視鏡下鼻・副鼻腔手術3型 (選択的(複数洞)副鼻腔手術)	14件
内視鏡下鼻・副鼻腔手術4型(汎副鼻腔手術)	2件
鼻中隔矯正術	9件
扁桃周囲膿瘍切開術	10件
アデノイド切除術	20件
中咽頭腫瘍摘出術(経口腔)	1件
口蓋扁桃手術(摘出)	30件
深頸部膿瘍切開術	3件
喉頭粘膜焼灼術(直達鏡)	6件
喉頭ポリープ切除術(直達喉頭鏡)	1件
声帯ポリープ切除術(直達喉頭鏡)	1件
喉頭腫瘍摘出術(直達鏡)	7件
気管切開孔閉鎖術	1件
口唇腫瘍摘出術(粘液囊胞摘出術)	1件
頸下腺摘出術	2件
縦隔切開術(頸部から)	1件
リンパ節摘出術(長径3cm未満)	1件
リンパ節摘出術(長径3cm以上)	1件

Profile 医師紹介



専門分野
▶耳鼻咽喉科全般
資格
・日本耳鼻咽喉科学会:専門医・補聴器相談医
所属学会
・日本耳鼻咽喉科学会

耳鼻咽喉科部長
永井 裕之
(1989年 昭和大学 卒業)



専門分野
▶耳鼻咽喉科全般
▶耳画像学
資格
・日本耳鼻咽喉科学会:専門医
所属学会
・日本耳鼻咽喉科学会
・日本小児耳鼻咽喉科学会
・耳鼻咽喉科臨床学会
・日本めまい平衡医学会

耳鼻咽喉科医長
飯田 達夫
(2005年 高知大学 卒業)

当院赴任後に発表した学術論文・学会発表

1 内田 哲郎、永井 裕之 : 無水エタノールによる硬化療法および鼻粘膜瘻着処置を施行したオスター病による難治性鼻出血の1例
日本耳鼻咽喉科学会会報 [119(6):874-879,2016]

2 内田 哲郎、永井 裕之 : 超音波メスを用いた口蓋扁桃摘出術後の後期出血とトランキサム酸投与による抑制効果 / 第29回 日本口腔・咽頭科学会総会 [2016.9]



外来部長 筋野 恵里

岐阜県民間病院初!! 『日本輸血・細胞治療学会 輸血機能評価認定制度』の認定病院となりました。

この度、松波総合病院は岐阜県の民間病院として初めて輸血機能評価認定制度の認定病院となりました。当院には、輸血の認定看護師1名と認定検査技師1名が在籍し、2人が中心となり輸血管理を適切に行なっています。地域の皆さんに安心して受診して頂けるよう、今後も適切に管理していきます。

岐阜県民間病院初!! 『日本輸血・細胞治療学会 輸血機能評価認定制度』の認定病院となりました。当院には、輸血の認定看護師1名と認定検査技師1名が在籍し、2人が中心となり輸血管理を適切に行なっています。地域の皆さんに安心して受診して頂けるよう、今後も適切に管理していきます。

認定期間 平成29年4月1日～平成34年3月31日

日本輸血・細胞治療学会 輸血機能評価認定制度(I&A制度)

適切に輸血の管理が行われているかを評価する第三者機構による評価制度です。

輸血や血液製剤の適正管理 松波病院を学会認定



「今後も輸血用血液などの適正な管理を図りたい」と語る松波紀行副院長(右)ら=羽島郡笠松町田代、松波総合病院

